

観光地魅力度調査報告書

令和4年1～3月

～赤穂市版～



公益社団法人ひょうご観光本部

Hyogo Tourism Bureau



調査目的	観光地にて旅行者の動機や周遊ルート、観光費用等の顧客データを収集、地域ごとの訪問客の属性等の傾向を分析し、地域における観光商品やサービスに対する評価を踏まえ、今後の対策に活かすことを目的とする。
調査地域	赤穂市
調査対象者	調査地域を訪れた観光客、宿泊客
サンプル数	170
調査手法	QRコードを媒介としたインターネット調査
調査期間	2022年1月～2022年3月
特記事項	—

《居住地》

- ・前回の調査より東播磨、中播磨からの観光客が増加している。

《年齢》

- ・20歳以上の各世代がおおよそ均一に訪問しており、70歳以上の訪問者も増加している。

《旅行目的》

- ・季節的要因もあり、8割以上の訪問者が温泉を旅行目的としている。

《リピート率》

- ・3回目以上で5万円以上消費した人の割合は、28.1%で県平均の9.4%よりも高い。

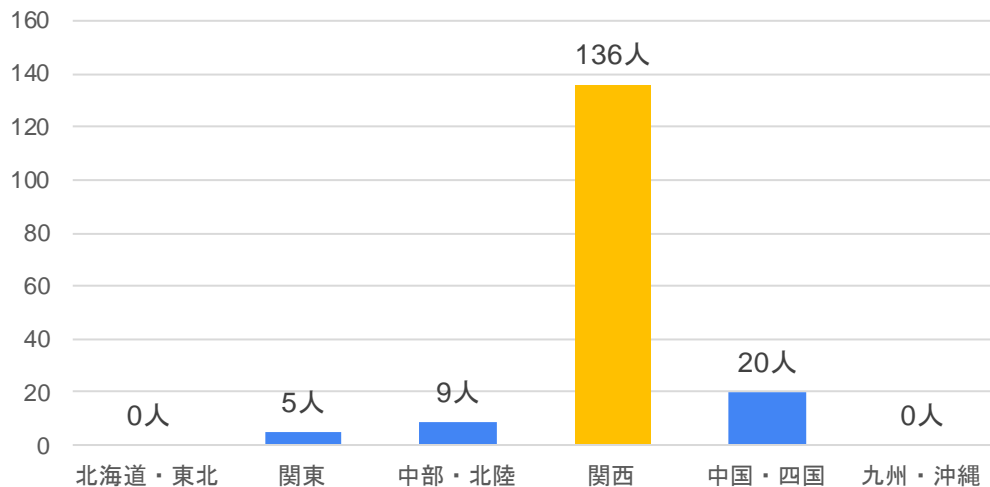
回答者属性

居住地



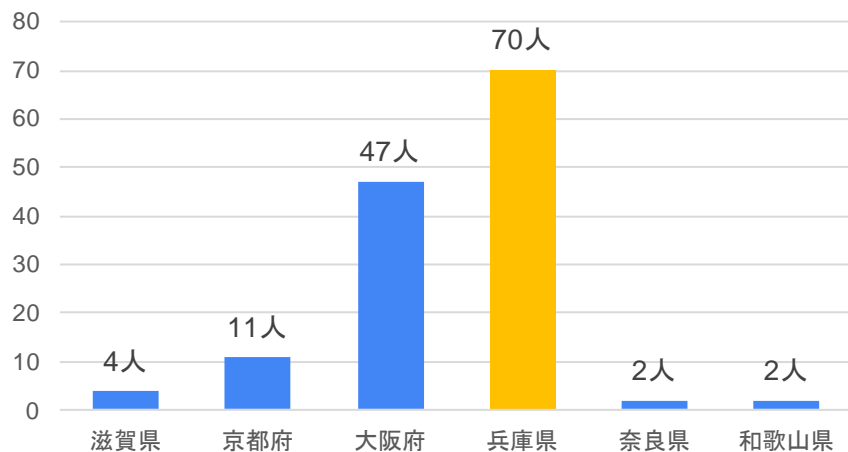
居住地

N=170



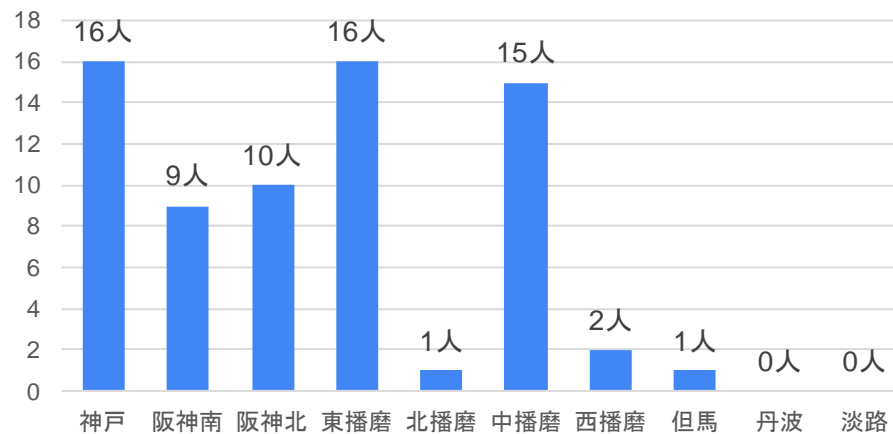
居住地（うち関西）

N=136



居住地（関西のうち兵庫県内）

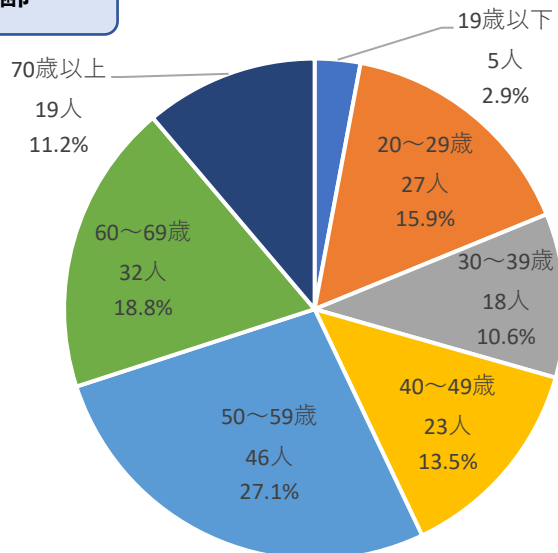
N=70



年齢・性別

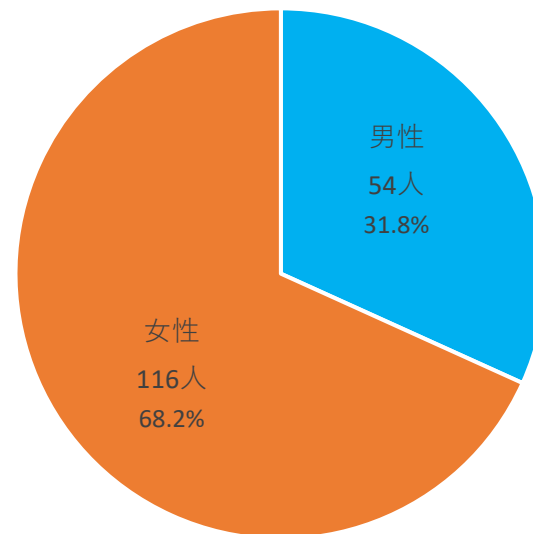


年齢



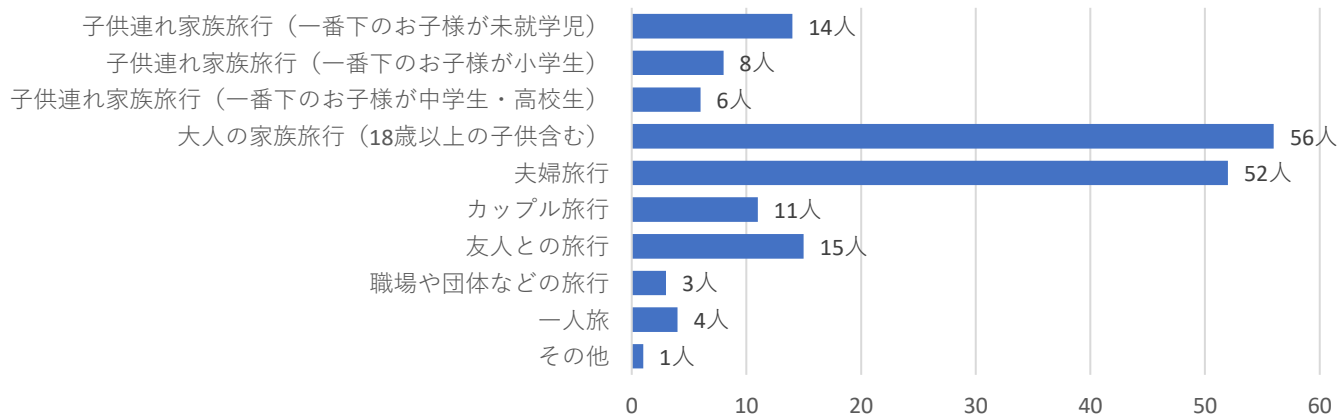
N=170

性別



N=170

同行者



N=170

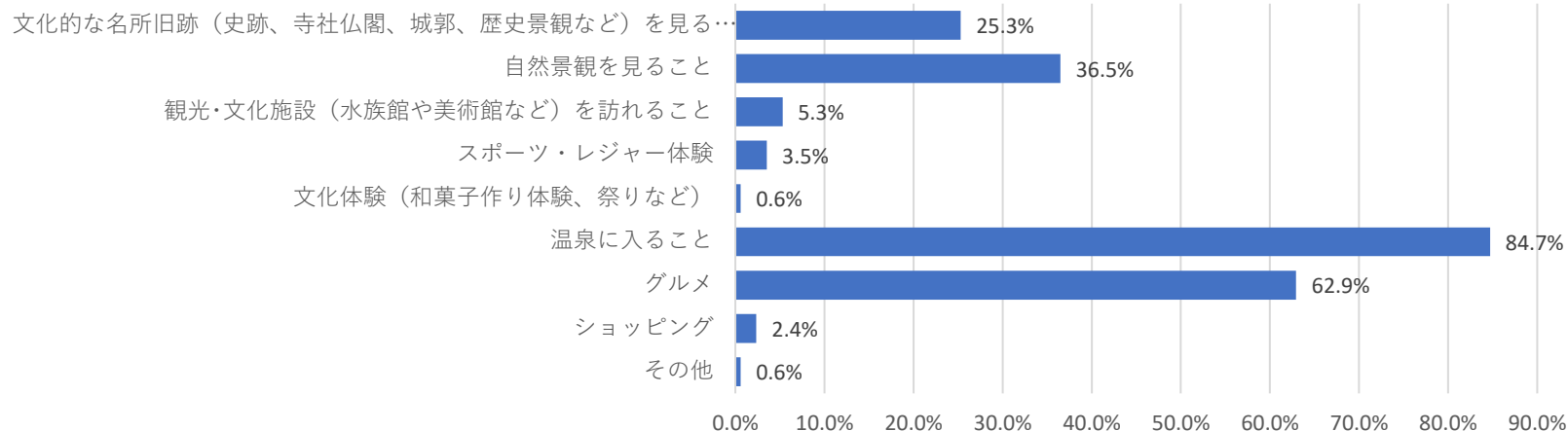
調查結果

旅行目的・体験したコンテンツ



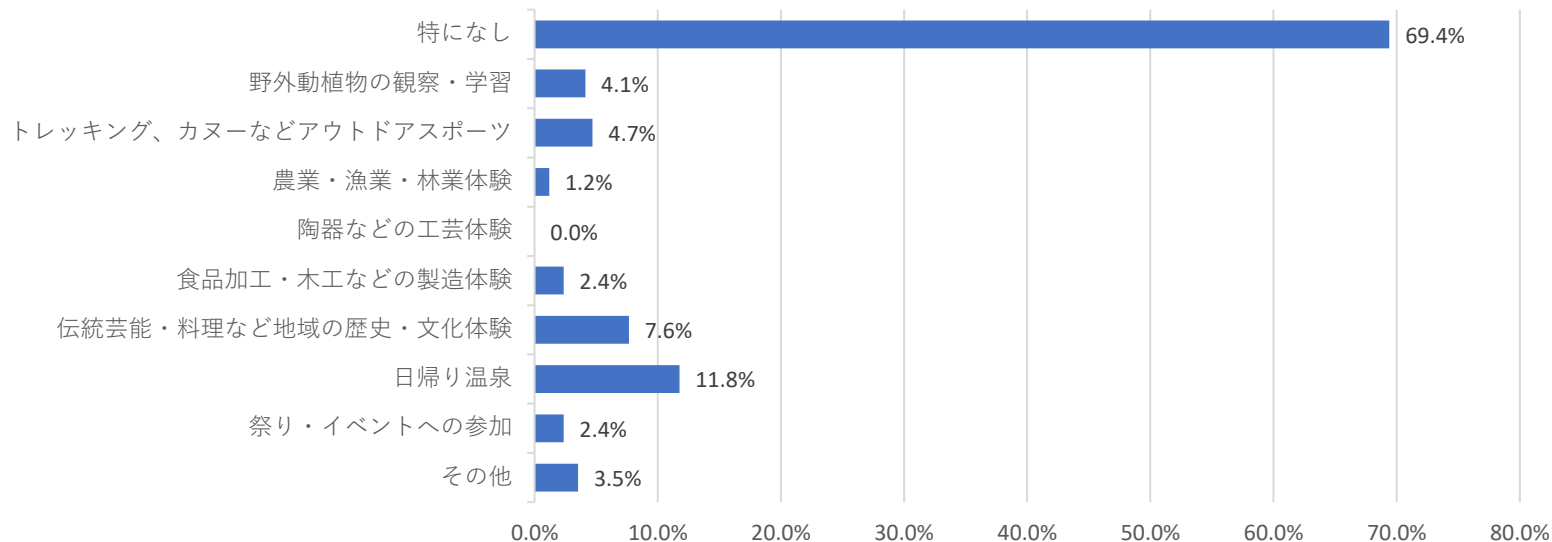
旅行目的

N=170



体験したコンテンツ

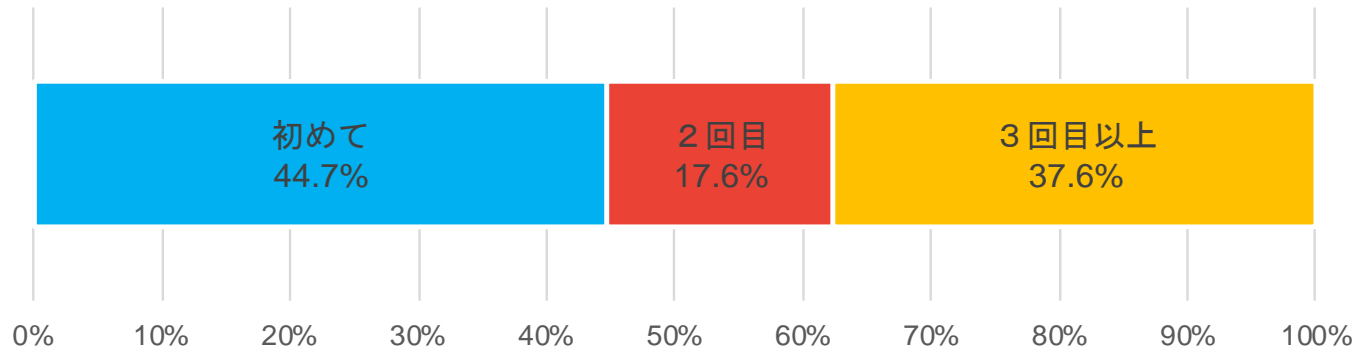
N=170



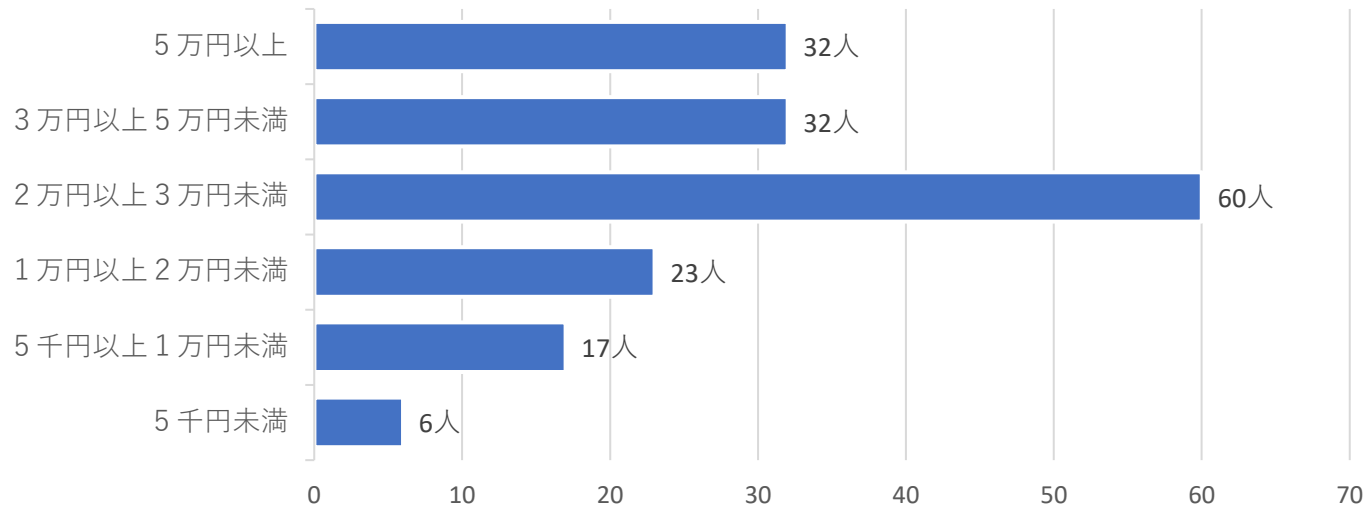
リピート率・消費額①



リピート率



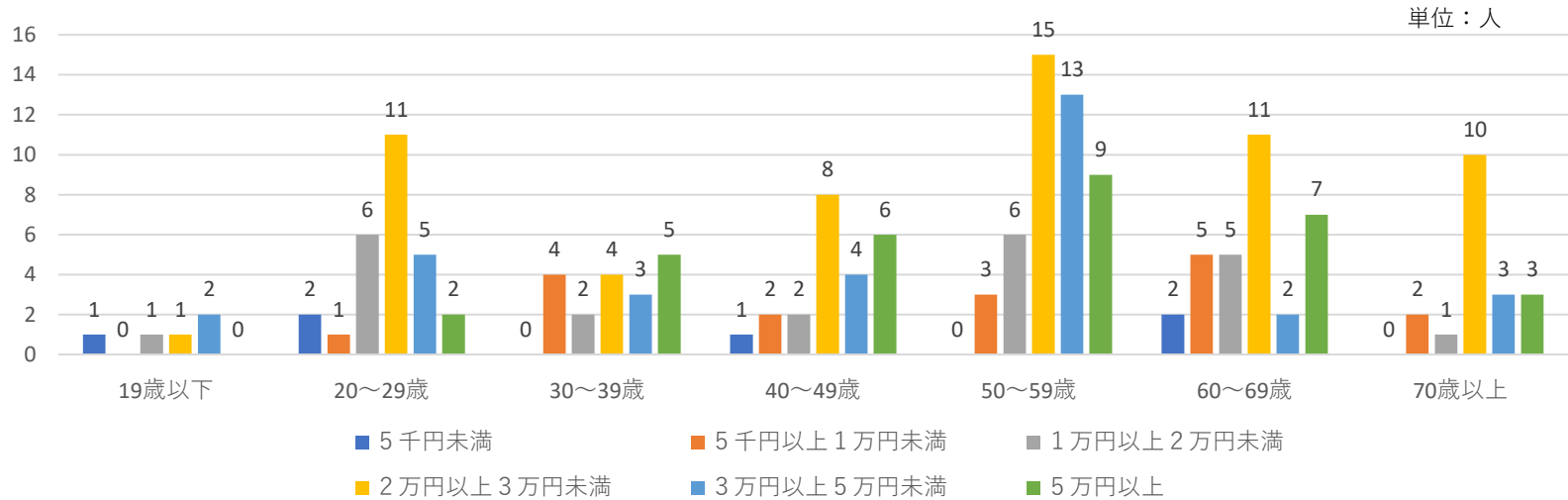
地域内での消費額



リピート率・消費額②

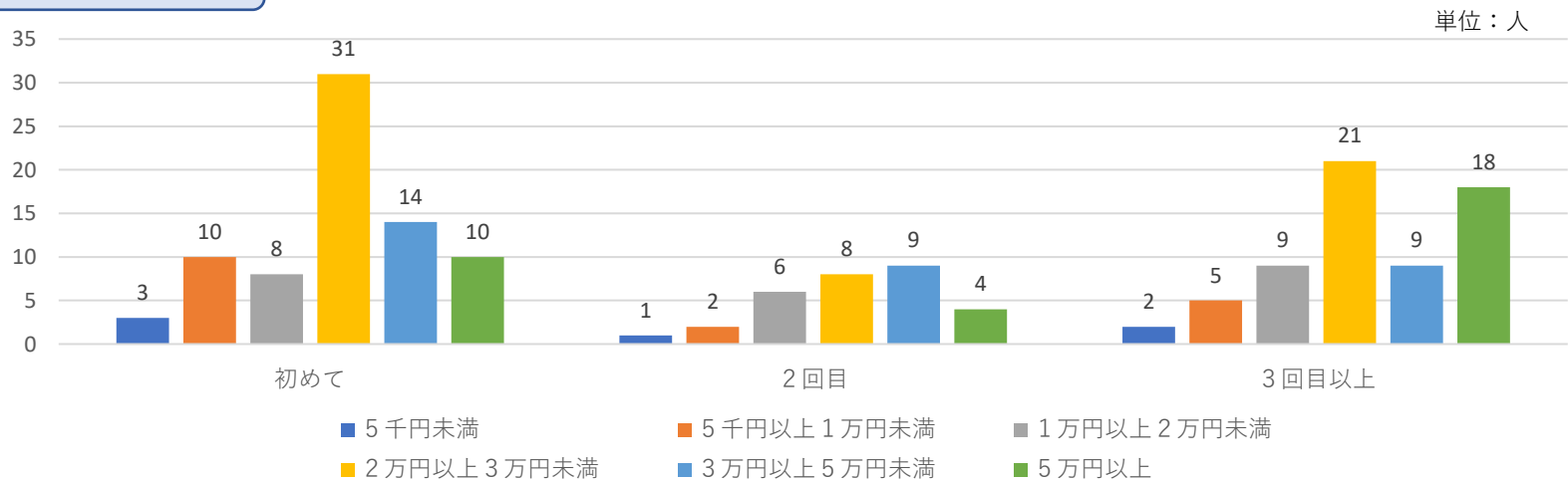


消費額×年代



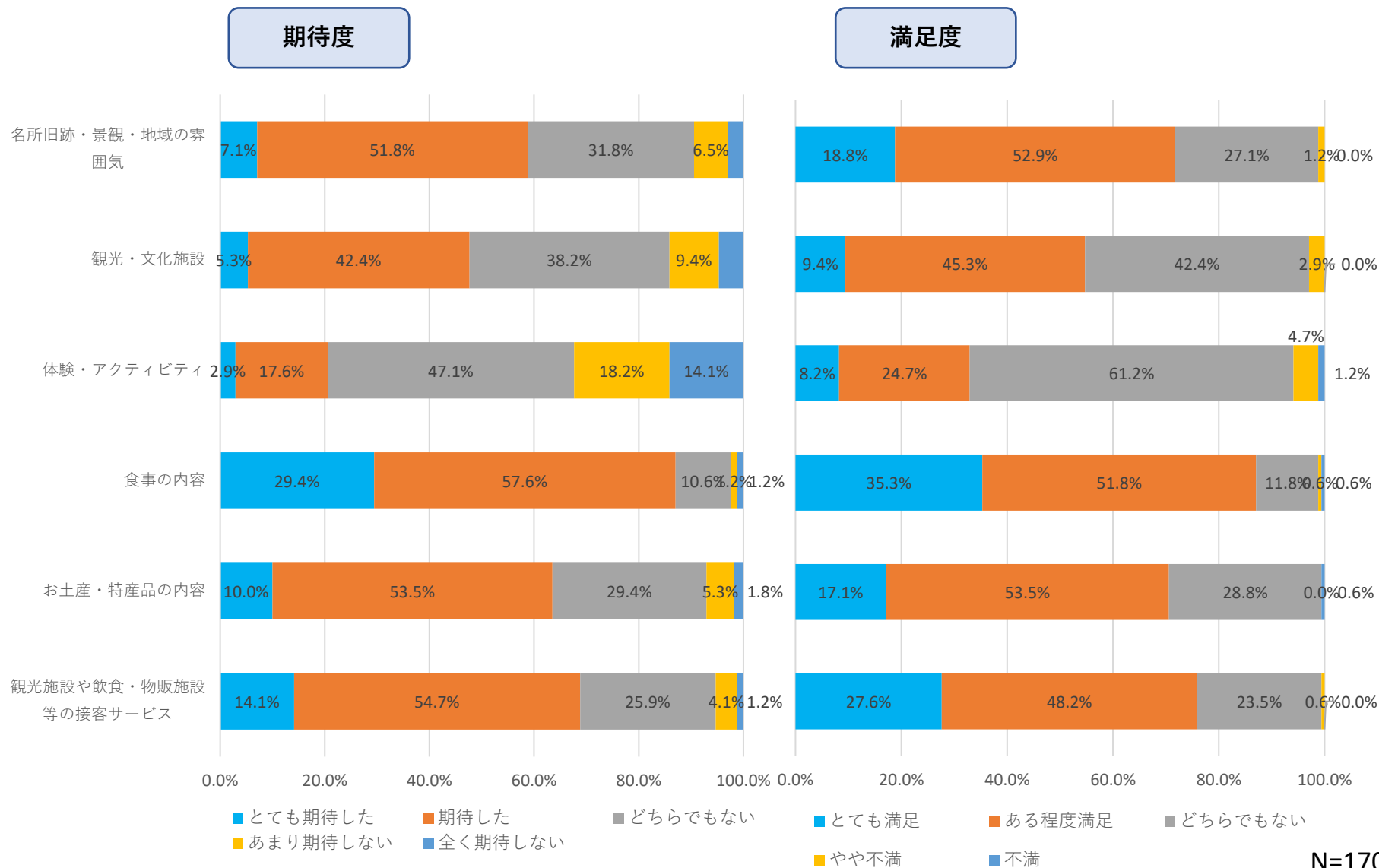
N=170

消費額×リピート率



N=170

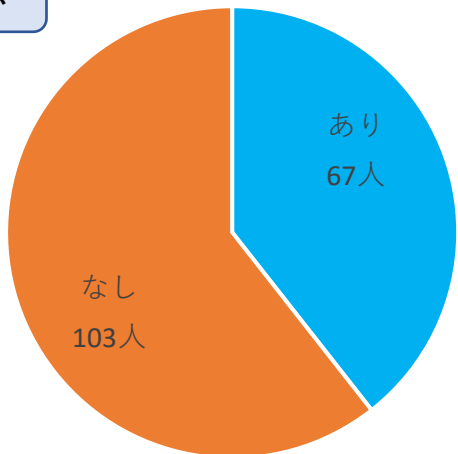
地域への期待度・地域の満足度



周遊の有無・周遊先



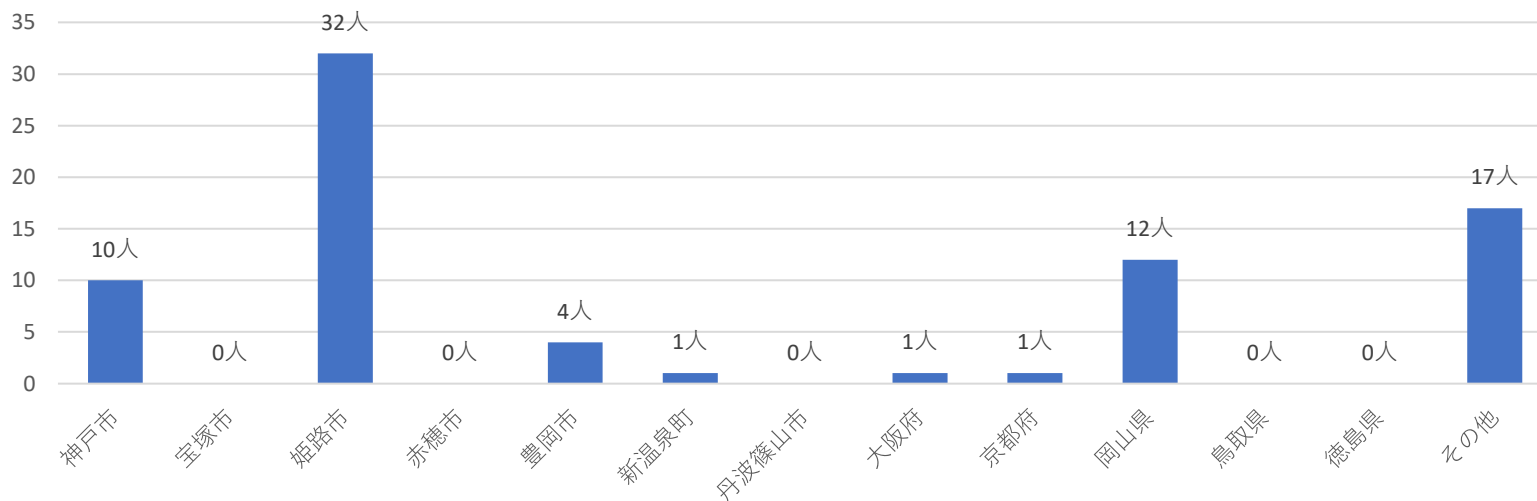
周遊の有無



N=170



周遊先

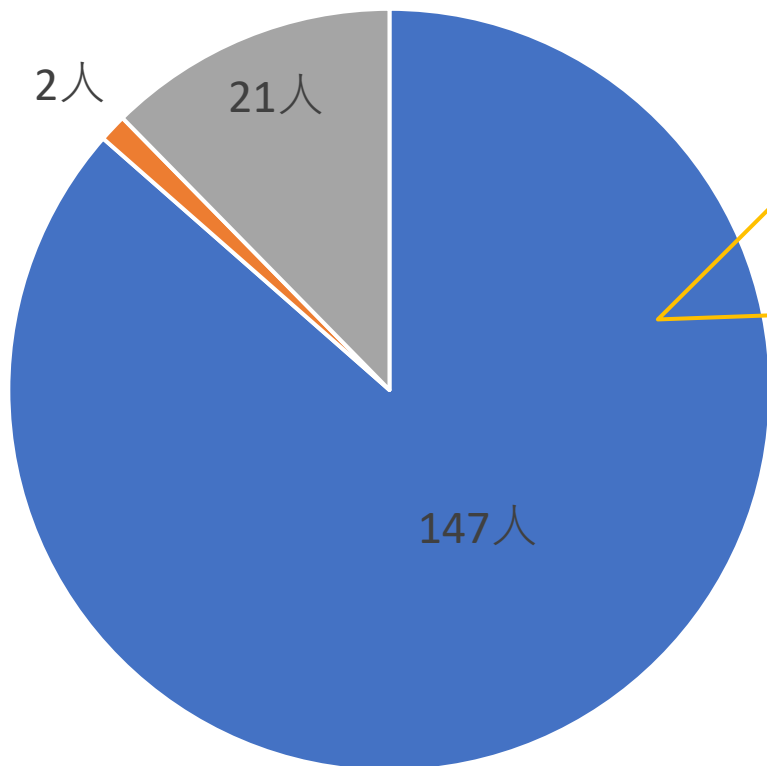


N=78

宿泊の有無・宿泊目的



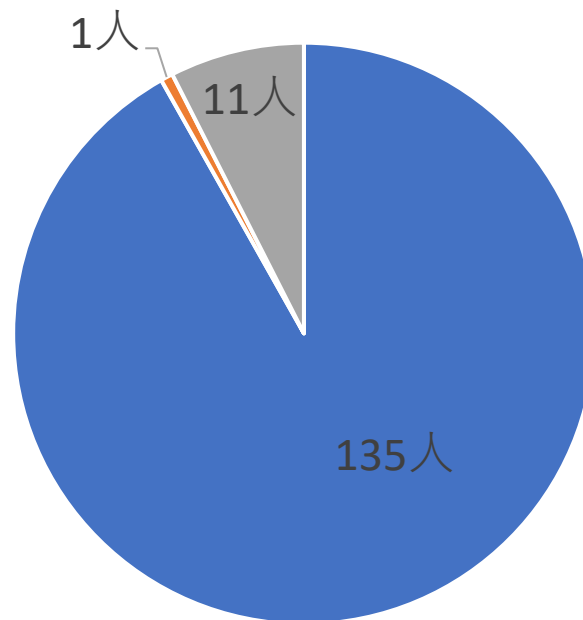
宿泊の有無



- 宿泊あり（赤穂市内での宿泊を含む）
- 宿泊あり（赤穂市内では宿泊しない）
- 宿泊なし（日帰り旅行）

N=170

宿泊目的



- 観光
- ビジネス
- その他

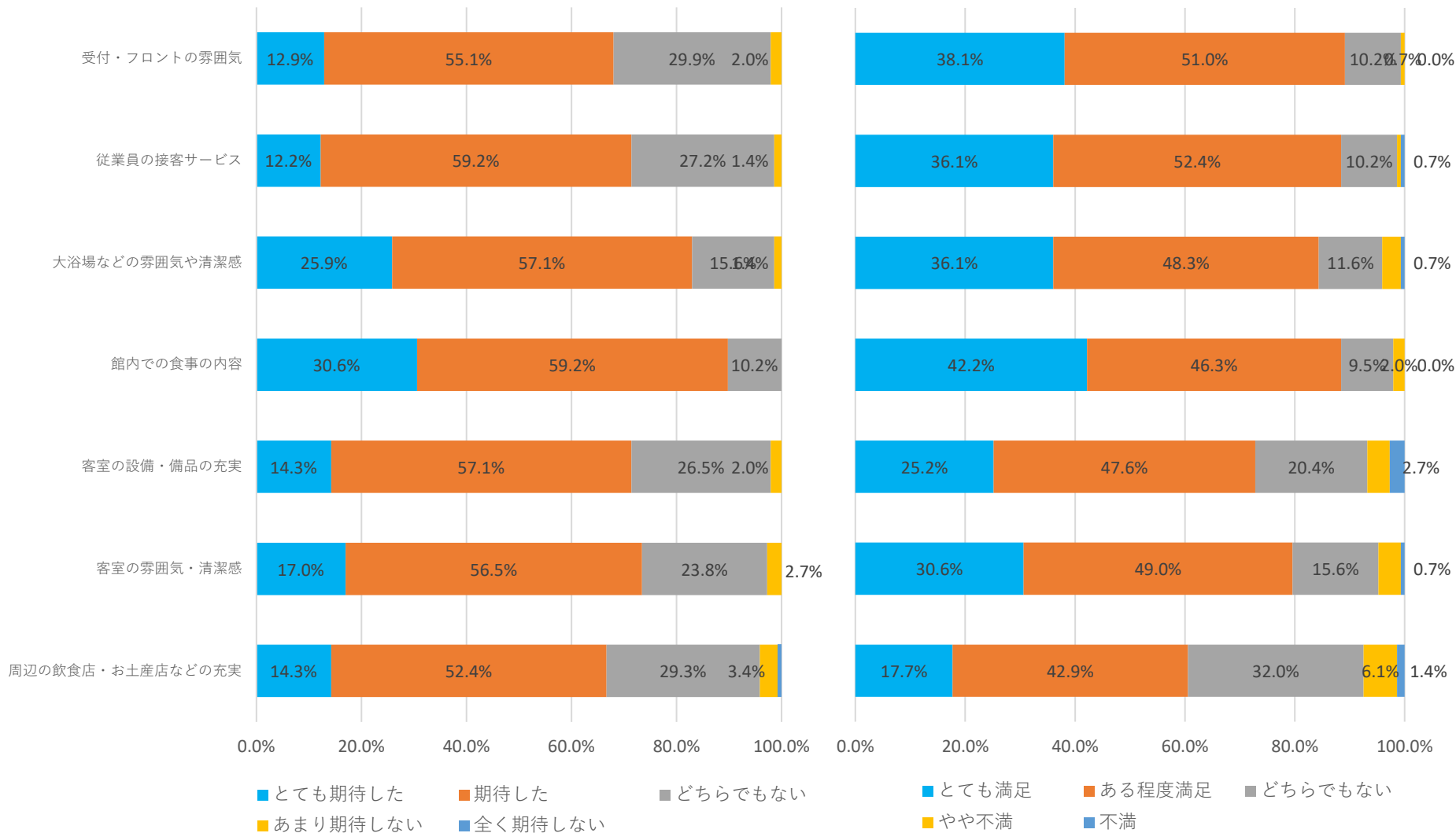
N=147

宿泊施設への期待度・宿泊施設の満足度



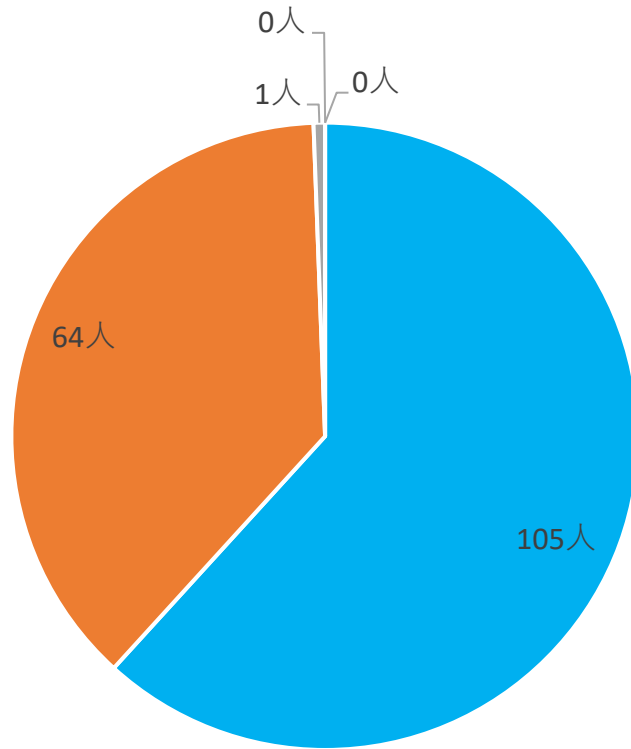
期待度

満足度





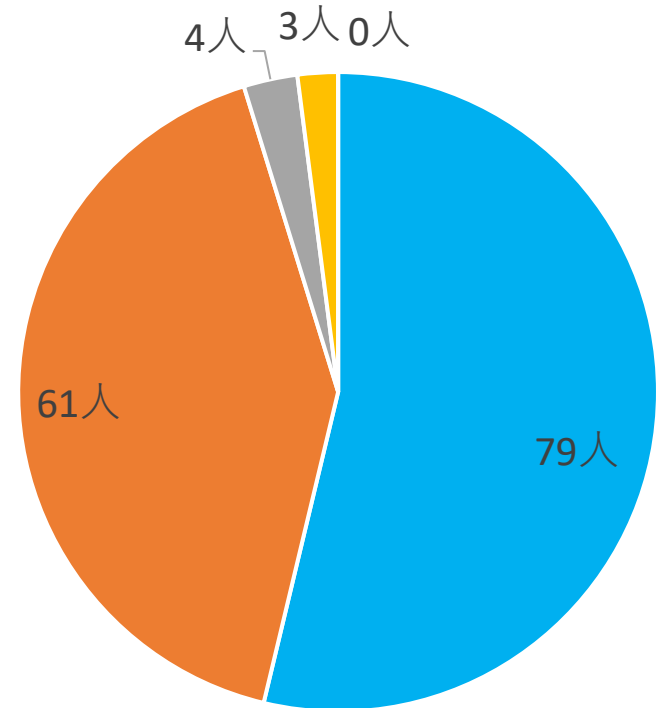
地域への再訪意向



- ぜひまた訪ねたい
- 機会があれば訪ねたい
- どちらでもない
- あまり訪ねようとは思わない
- 訪ねたくない

N=170

宿泊施設への再訪意向



- ぜひ利用したい
- 機会があれば利用したい
- どちらでもない
- あまり利用しようとは思わない
- 利用しない

N=147